

社協だより

—ふれあいで育てよう、ふくしの心—

忘れた頃に症状が出る



「慢性硬膜下血腫」

頭を打ってから数ヶ月経って症状が出る「慢性硬膜下血腫」は、硬膜とクモ膜との間に数週間から数カ月かけて少量ずつ出血して血腫ができた状態です。特にお酒をよく飲む高齢者に多いのですが、酔っている頭をぶつけたという自覚がないために、症状が出ても認知症と間違われて、血腫の発見が遅れてしまふことがあります。

血腫を除去するだけで完治することが多い疾患ですが、脳卒中やアルツハイマー病との鑑別診断も必要となりますので、気になる症状があったら必ず受診しましょう。

高齢者の場合は頭部打撲後の初診時検査で異常がなくても、1ヵ月後に必ず再検査することをお勧めしています。

慢性硬膜下血腫の疑いがある場合の症状

- ・頭痛 ・吐き気や嘔吐 ・もの忘れ
- ・けいれん発作 ・元気がない
- ・意識が低下しぼーっとしている
- ・うとうと寝てしまう ・ひきつけ
- ・集中できない
- ・徐々に進む神経症状（手足に力が入らない、しびれる、言葉が出にくい、喋りづらい、歩行時のふらつきなど）

上記のような症状があったら
迷わず受診しましょう。



寄付【2月分】

毎月「福祉のためにぜひ役立てて下さい」と、たくさんの方の善意の寄付をお寄せ頂いております。その主旨に沿うように地域福祉の発展のために、有効に活用させていただいております。

【香典返し】

井 夏枝 様より(西田尻 故) 訓治 様分として
～心から感謝申し上げます。
ありがとうございました。～

身体障害者福祉協会

会員募集中

産山村身体障害者福祉協会は、会員がお互いに親睦を図ることで、福祉の増進に努めていく団体で、年間を通して様々な行事等を開催しています。

身体障害者手帳をお持ちの方であればどなたでも会員になりますので、入会を希望される方は下記までお問い合わせください。

■年会費 1人 1,000円

■お問い合わせ先 産山村社会福祉協議会(事務局)

☎: 23-9300

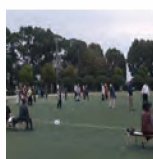
[行事の一例]



グラウンド・ゴルフ大会



交流会



ベタンク大会